記者発表資料

令 和 ８ 年 ７ 月 ３ 日
鳴子ダム「森と湖に親しむ旬 間 」
行 事 実 行 委 員 会

『あつまれ！鳴子ダム2026』を開 催
参加者の募集を開始

～森と水とダムの大切さを親子で学ぶ環境学習イベント～

鳴子ダム「森と湖に親しむ旬間」行事実行委員会では、令和 8 年 7 月 25 日(土)に荒雄湖畔公園(大崎市鳴子温泉鬼首)において、水源地域の森林と水環境を学ぶイベント「あつまれ！鳴子ダム 2026」を開催致します。

第 37 回を数える本年も、親子森林・木工教室、親子ダム湖探検ツアー、森とあそぼう！、手づくり体験・風力発電キット、チャレンジ！スナッグゴルフ、イワナのつかみどりを行います。開催にあたり参加者の募集を開始します。

〇このイベントは、国土交通省と農林水産省との共同行事「森と湖に親しむ旬間(7/21～31)」並びに地域の活性化推進事業「鳴子ダム水源地域ビジョン」の対象行事です。
〇地域の自然豊かな森林空間と水辺空間を家族でご一緒に体験してください。
〇午前中のみの実施で、A.親子森林・木工教室(巣箱を作ってみよう)、B.親子ダム湖探検ツアー、C.森とあそぼう！(木のぼり・木こり体験)、D.手作り体験・風力発電キット、E.チャレンジ！スナッグゴルフの全 5 コースをご用意しております。各コース終了後、江合川の河原で、今年も恒例のイワナつかみどりを開催致します。
（コース参加者のみ対象。養殖イワナを使用）
〇イベントの参加には、事前に参加申込(ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ)が必要です。
また、参加受付は**『先着順』**です。

申込期間: 令和 8 年 7 月 4 日(土) 午前9時 ～ 7 月 13 日(月)午後 4 時頃 まで

お申し込みフォームアドレス http://htsv.biz/naruko/

〇各コースとも、荒天時は中止となる場合があります。
〇お問合せは、下記の実行委員会事務局までお願い致します。
（電話問合せは平日 8:30～17:00）

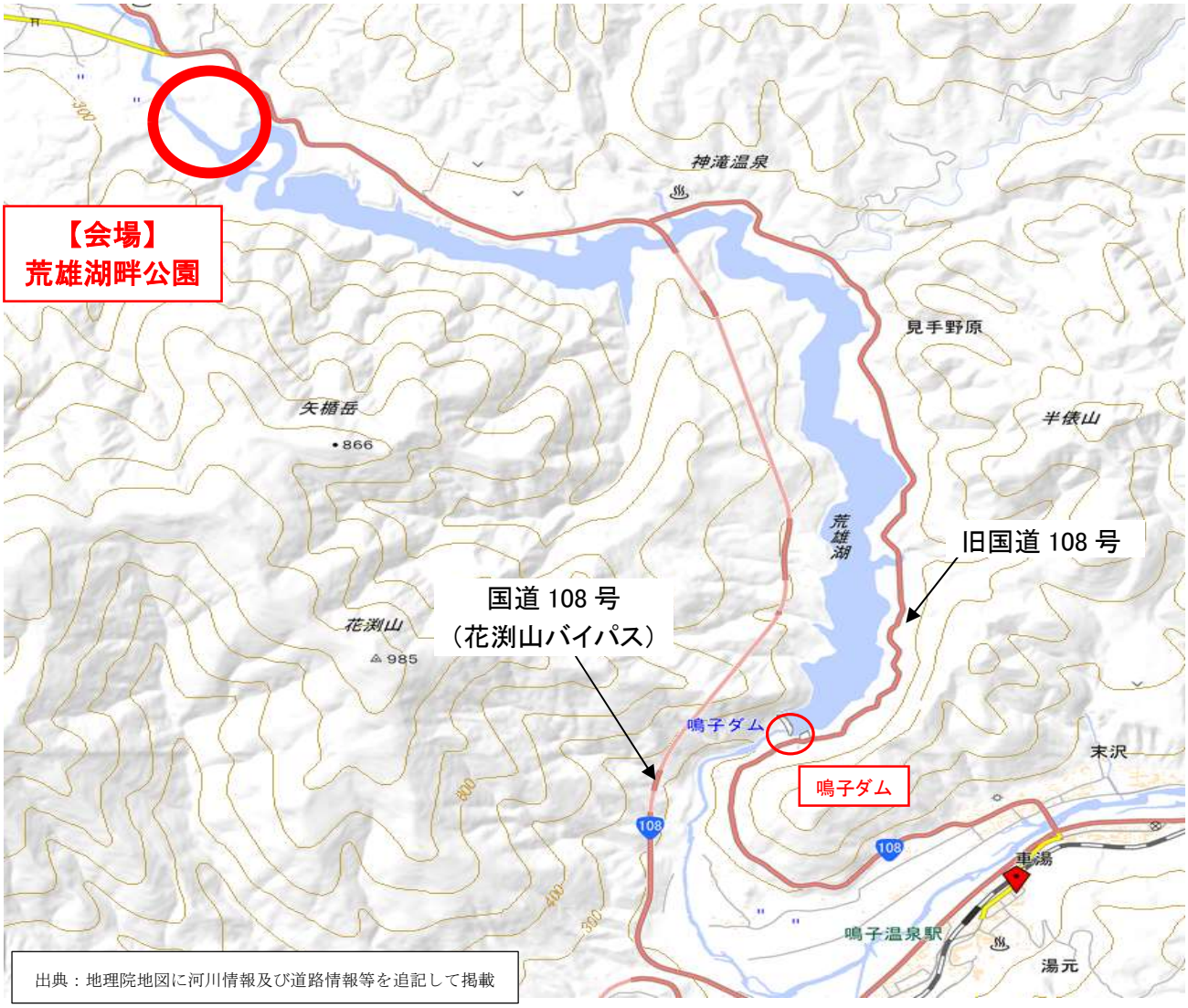
◎上記情報は、鳴子ダムホームページの「プレスリリース」コーナーにも掲載致します。
(https://www.thr.mlit.go.jp/naruko/press.html)

◎発表記者会 古川記者クラブ

【鳴子ダム「森と湖に親しむ旬間」行事実行委員会】
東北森林管理局宮城北部森林管理署、宮城県北部土木事務所、大崎市、電源開発(株)再生可能エネルギー事業戦略部鬼首地熱発電所、宮城県大崎地方ダム総合事務所、㈱大崎タイムス社、鳴子ツーリズム研究会、鳴子漁業協同組合、NPO 法人鬼首山学校協議会、鬼首地区公民館、鳴子まちづくり㈱、国土交通省東北地方整備局鳴子ダム管理所

（問い合わせ先） 事務局 国土交通省東北地方整備局鳴子ダム管理所
所 長 片野 正章(かたの まさあき)
専門官 木村 康文(きむら やすふみ)
TEL:0229－82－2341(代表) / Email:thr-naruko01@ki.mlit.go.jp

【周 辺 地 図】



【補足】

「森と湖に親しむ旬間」とは

〇昭和６２年から地域の方々に森と湖に親しむ機会を提供することによって、参加者の心身をリフレッシュするとともに、森林、ダム、河川等の重要性について、国民の関心を高め、理解を深めることを目的としています。

〇期間は毎年、７月２１日～３１日となっています。

「鳴子ダム水源地域ビジョン」とは

〇鳴子ダム水源地域の地域振興を目的とした、「地域づくり」のための総合的な取り組みで、多様な主体（地域住民、行政、民間企業、NPO 法人等）が連携・分担して、水源地域の環境保全、地域活性化（観光等）、環境学習等を実施します。

〇鳴子ダムでは、従来の機能（治水・利水・環境）に加えて、多くの人が水源地域の水辺環境や歴史・文化といった多様な地域資源に触れられるよう総合的な支援を行っております。